



# 依存財源と自主財源の方向は

岩田明人 議員

**町長** 国から示される標準的指標は特にな



**問** 依存財源が平成23年度が127億9千万円、24年度中間で125億6千万円である、自主財源が平成23年度が42億1千900万円、24年度中間で38億3千万円である、依存財源が多いが、これで良いか又、依存財源と自主財源の割合はどうか、歳出で義務的経費、交際費、人件費、消費的経費の将来の見通しは。

**答** 自主財源及び依存財源の比率は本町の歳入に係る財源構造をあらわす結果であり、自主財源が多

**問** 堆肥関係の原発による放射能対応について、

**答** 堆肥関係の原発による放射能対応については、今後義務的経費の抑制、施設の改修、統廃合、事務事業や見直し経費抑制に努める。

多い程財政運営の自由度が増すことになる。依存財源に含む町債についても、社会経済情勢の中、町民福祉、雇用の確保等を図る為の事業であり、多額となっているが、これにより財政が悪いのではない。総務省が公表の23年度全国市町村決算全体額に占める自主財源比率は49%、本町24%、国から示される標準的指標は特にな

**答** 昨年七月に発生した放射能セシウム汚染堆肥は国、県の指導により国の示す暫定基準40ベクレル以上、横田堆肥250トン一時保管(40ベクレル以下、国が示すところの使用可能)の堆肥50トン町内3施設で保管、風評被害等を予測し使用しない決議。

**問** 奥出雲町農業公社の今後の見通しは、